

テニス競技専門部の対策

【参加者について】

1. 選手・選手以外の部員・監督・引率・コーチ、役員・来賓等、応援者(登録選手1名につき2名)のみとする。
2. 参加者は、(別紙1)体調記録表を大会2週間前から記入すること。選手・選手以外の部員・コーチは、(別紙1)を監督に提出すること。その他は、各自保管とする。
監督は、(別紙1)で選手・選手以外の部員・コーチの状況を確認し、(別紙2)学校同行者体調記録表にまとめ、大会当日に本部に提出すること。
応援者の代表は、当日朝、(別紙4)応援者(保護者等)体調記録表をまとめ、監督に提出し、監督が本部に提出すること。体調不良者は参加を認めない。

※ 提出物一覧(朝受付時)

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> (別紙2)学校同行者体調記録表 ← 選手・選手以外の部員・監督・コーチ分 |
| <input type="checkbox"/> (別紙4)応援者(保護者等)体調記録表 ← 応援者分 |

3. 原則、マスクと帽子を着用すること。
4. 更衣室は利用しない。
5. トイレに並ぶ場合は、十分な距離(2m以上)を空けること。
6. 試合をしていない時は、十分な距離(2m以上)を保って観戦し、大声を出しての応援はしないよう、チームで応援者に注意喚起を行うこと。
7. その他、三つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。

【試合について】

1. 開・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。
2. 試合中の選手と審判はマスクを外すこと。
3. コートの入り口に設置してある手指消毒液で消毒を行い入場・退場すること。また、試合終了のたびにこまめな手洗いを行うこと。
4. 試合開始前の挨拶、トス及び試合後の挨拶は、ネットから1m以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手、勝者サインも禁止とする。
5. 試合中、ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
6. ベンチコーチのアドバイスは、3人座って前を向いて行う。対面で行う場合は、離れたところから、ペアの距離も取った上で行うこと。
7. 用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないこと。また、飲料水に関しては、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有・使い回しをしないこと。
8. 審判用具、ボールの消毒を定期的に行う。試合終了毎に、審判は採点票を確認の上、クリップボード・鉛筆・ボール等と一緒にかごに入れて本部へ持って行き、次の試合の用具一式を審判台まで運ぶこと。
9. 試合が連続する場合は、原則、試合が終了してから15分後に次の対戦を開始する。

【応援者について】

1. 応援者は登録選手1名につき2名とする。
2. 応援者の入れ替わりは認めるが、入場を予定している応援者全員を(別紙4)応援者(保護者等)体調記録表に記入し、事前に提出していることとする。
3. 会場にいる間は、各学校で用意した応援者用ADカードを身につけること。ADカードがない場合は、会場への入場ができない。(ADカードは、所属中体連の指導のもと、各参加校で準備する。各参加校で印刷し、カードケース等に入れ、事前に応援者へ配付しておくこと。)

【その他】

1. 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
2. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県中体連事務局に速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。
3. 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
4. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。